さいたま市感染症発生動向調査（週報）

平成 29 年 5 月 10 日

平成 29 年第 18 週（5 月 1 日～5 月 7 日）

※今週は大型連休の影響を受け、定点報告医療機関数の減少（インフルエンザ 41→34、小児科 27→22）及び診療日数の減少のため、定点把握対象疾患の動向は参考値となります。

■全数把握対象疾患（結核を除く）

五類感染症の**侵襲性インフルエンザ菌感染症** 1 人の報告がありました。

★インフルエンザが流行しています！

■定点把握対象疾患

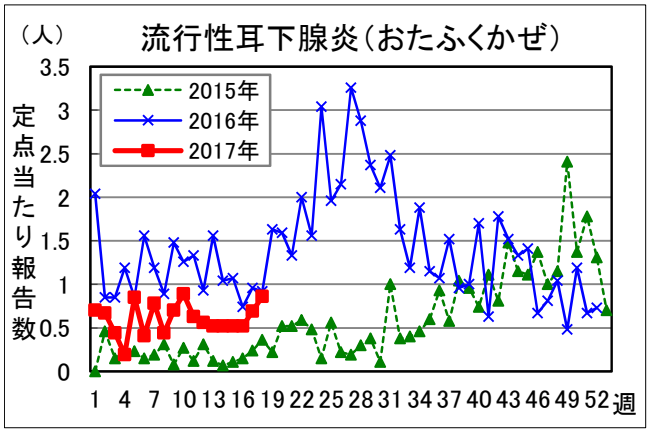
インフルエンザの定点当たり報告数は、先週の 3.25 人から 2.35 人（報告数 80 人）となりました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えている状況で、流行が継続しているとみられ注意が必要です。ウイルス検出情報など詳細は、別紙**「さいたま市インフルエンザ週報」**をご覧ください。

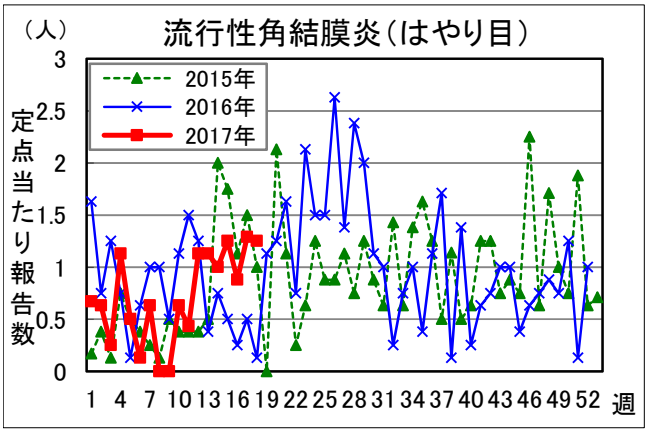
RSウイルス感染症、流行性耳下腺炎の報告が増加しました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎の報告が多い状況です。

細菌性髄膜炎の報告が 1 人（50-54 歳）ありました。

ロタウイルスによる感染性胃腸炎の報告が 2 人（1-4 歳 2 人）ありました。





■定点当たり報告数表（第18週　5月9日 13:00集計）

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	2.35	大型連休の影響で報告が少ないためお休みします。	
RSウイルス感染症	0.18		
咽頭結膜熱（プール熱）	0.23		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.95		
感染性胃腸炎	7.50		
水痘（みずぼうそう）	0.09		
手足口病	0.00		
伝染性紅斑（リンゴ病）	0.09		
突発性発しん	0.59		
百日咳	0.00		

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	0.00	大型連休の影響で報告が少ないためお休みします。	
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0.86		
急性出血性結膜炎	0.00		
流行性角結膜炎（はやり目）	1.25		
細菌性髄膜炎	1.00	報告数が少ないため表示せず	
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	1.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	2.00		

蚊の発生対策をしましょう！

ジカ熱やデング熱を媒介する蚊（ヒトスジシマカ）は関東地方では 5 月中旬ごろより活動を始めます。野外に放置された空き缶やおもちゃ、じょうろ、植木鉢の受け皿などにできた水たまりは蚊の発生源となりますので、施設や住まいの周囲で水たまりができないよう定期的に清掃しましょう。

☆さいたま市病原微生物検出情報（月報）2017 年 4 月号をホームページに掲載しています。

さいたま市健康科学研究センター（さいたま市感染症情報センター）TEL：048-840-2250　FAX：048-840-2267

感染症発生動向調査　週情報 （患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（ 2017年第18週　平成29年5月1日～5月7日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ　#1	80	2.35	-	-	3	5	8	8	8	8	9	4	4	17	1	-	2	2	-	-	1	-

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-
RSウイルス感染症	4	0.18	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	5	0.23	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43	1.95	-	-	1	-	1	8	7	8	6	3	3	4	-	2
感染性胃腸炎	165	7.50	-	15	25	23	13	17	19	8	9	8	3	13	2	10
水痘	2	0.09	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
手足口病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	2	0.09	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	13	0.59	-	4	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	19	0.86	-	-	-	-	3	6	1	2	1	3	-	3	-	-

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	10	1.25	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	2	-	-

	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
細菌性髄膜炎　#2	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎　#3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザによる入院患者	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	2	2.00	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（ ー ： 0 ）

#1　鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2　インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3　オウム病を除く

流行状況･･･　　:警報レベル、　　:注意報レベル

5月 9日　13:00 集計

全数把握対象疾患届出数（2017年）

類型	疾患名	2017年第18週受理分	2017年累計※1	2016年累計※1,2	疾患名	2017年第18週受理分	2017年累計※1	2016年累計※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群（MERS）	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ（H7N9）	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス			0
	細菌性赤痢	0	0	6	パラチフス			0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	4	43				
四類	E型肝炎	0	0	7	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）	0	0	0
	A型肝炎	0	0	1	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノコックス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兎病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	0	13
	つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0
	デング熱	0	1	7	ロッキー山紅斑熱	0	0	0
五類	アメーバ赤痢	0	7	16	侵襲性肺炎球菌感染症	0	13	26
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）	0	1	4	水痘（入院例に限る）	0	3	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	0	10	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性脳炎	0	9	12	梅毒	0	21	65
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	播種性クリプトコックス症	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	破傷風	0	0	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	3	7	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	3	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	3	麻しん	0	1	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません 。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

※1 累計は診断日で集計しています。　※2 2016年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

2017年5月9日　15:00集計